

浦和児童合唱団

Urawa Junior Chorus

第66回定期演奏会

THE 66th WINTER CONCERT



2025/1/25 第65回定期演奏会

歌い継いで半世紀。「音楽の力」を信じて、私たちは歌います。

2026.2.23 [祝]

13時30分 開演

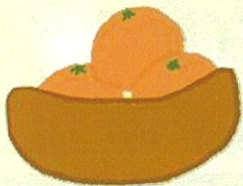
(13時開場)

彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール

(JR埼京線・与野本町駅西口下車・徒歩8分)

入場無料・全席自由

(後援) さいたま市教育委員会



【合唱】 浦和児童合唱団

【指揮】 米原大司／鈴木久美子／三橋博道／小櫃真人

【ピアノ】 稲見はるか／田島亜弓

(曲目)

- ♪ 「野原で手をたたけ」「春風の中で」「空は今」
- ♪ 「ひとつぶのいのち」「YELL」「旅立ちの日に…」
- ♪ 「手のひらを太陽に」「アンパンマンのマーチ」「さびしいかしの木」「ユレル」
- ♪ 「ホフマンの舟歌」「ウィーンの森の物語」
- ♪ 「牧場の踊り」「Ave verum corpus」「魔法の笛」
- ♪ 歌劇「魔笛」序曲 (ピアノ連弾)
- ♪ 「うたは奇跡のように」ほか



イラスト：M.H.

皆様のご来場をお待ち申し上げます

【問合せ先】浦和児童合唱団事務局 048(831)7804

おびつ
(小櫃)

第66回定期演奏会を開催します。

今回は、やなせたかしさんが作詞した曲や卒業にまつわる曲、そして、モーツァルト、ヨハン・シュトラウス、オッフェンバックの作品を取り上げて、プログラムを構成しました。

歌詞に込められた意味を考えたり、リズムの楽しさや旋律、ハーモニーの美しさを感じ取ったりしながら、練習を進めてきました。その成果をお聴きください。

多くの皆様のご来場をお待ち申し上げます。

浦和児童合唱団プロフィール

1959年に音楽教育研究の一環として設立。以来、66年間にわたり浦和のまちで歌い継いできました。小・中学生約40名で構成し、和気あいあいと活動しています。

2014年4月世界フィギュアスケート選手権大会開会式での国歌斉唱のほか、NOKKOさんをはじめプロの演奏家との共演、地域行事での歌唱など多彩な演奏活動を展開しています。

創立60周年となる2019年1月には村田さち子作詩、鈴木憲夫作曲による委嘱作品『うたは奇跡のように』の初演発表を行いました。

2019年11月（西本智実指揮）と2020年1月（大友直人指揮）には「カルミナ・ブラーナ」演奏会に出演しました。

2025年1月にジャズピアニスト大江千里さんとの共演、3月には「プレミアム・ライブ」に出演しました。

「彩の国下総皖一童謡音楽賞」受賞（2009年12月）

練習は、毎週土曜日午前に市内の公共施設（浦和コミュニティセンター、岸町公民館など）で行っています。

詳しくは合唱団ホームページをご覧ください。

（HPへは右の二次元コードを読み取ってください）

